

国際ロータリー第 2500 地区第 6 分區

# 帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY  
SERVING  
HUMANITY

2016-2017 年度  
帯広東ロータリークラブ

会 長 高 田 進  
幹 事 石 川 博 機  
メディア委員長 上 野 敏 郎

「**活** : **かつ**」

## 第1560回例会

平成29年3月21日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立：1984年6月15日 ■認 証：1984年6月18日 ■例 会：毎週火曜日 12:30~13:30  
■事務局：帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会 場：ホテル日航ノースランド帯広



### 2016-2017 年度 国際ロータリーテーマ 【人類に奉仕するロータリー】

2016-2017 年度国際ロータリー会長  
ジョーンF・ジャーム

### ガバナーテーマ 【ロータリーの明日の為に、積極的に行動しよう】

国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー  
駒 形 曙 美

### 月間テーマ 【水 と 衛 生 月 間】

- ◎起 立 加藤雄樹 S A A
- ◎友情の握手 加藤雄樹 S A A
- ◎点 鐘 高田 進 会 長
- ◎開 会 宣 言 加藤雄樹 S A A
- ◎ロータリーソング 「我等の生業」
- ◎ビジター紹介 鎌田 勉 副会長

#### 会長挨拶

高田 進 会長



皆さんこんにちは。  
先日新旧次年度の会長幹事会の顔あわせを第六分区の11クラブで行われました。

また、ローターアクトの新旧の顔あわせは例年ボウリング大会で、これにも参加をしてきました。当クラブからも及川さん、池田さん、角さんが出席されました。その後の懇親会で、いよいよ新しい春を感じ、次年度の動きが始まったかなと思われま。

少し前から山形の寒河江のさくらんぼロータリークラブとの提携の話がありますが、今回皆さんにアンケートをお願いしました。

最初に山形のガバナーの方から北海道のガバナーに連絡がありまして、それが市内の5クラブにメールで募集がありまして、たまたま私が見つけたときに意味が正直分からなかったものですから、山形の事務局に電話をしたのがきっかけということで始まりました。

土曜日に、寒河江さくらんぼロータリークラブから、姉妹クラブもしくは友好クラブについて貴クラブでのご

検討をお願い申し上げますと、正式文書がきました。

姉妹クラブ友好クラブについての当クラブの希望は、「交流を1、2回したい」「6月末までに出来れば何らかの形にしたい」「2800地区のガバナーに仲人をお願いしたい」と考えてます。

最初は姉妹クラブではなく友好クラブからスタートしても良いというふうに考えてます。次年度は先方のクラブが創立30周年ということもあって、友好クラブを決めたいという内容の文書が届いております。

アンケートの話に戻りますけど、明確な反対というのが無くて進めたらいいのではないかと理事会にお任せするのがほぼ半分、若干情報集会も開いているので内部で話をしてみたらどうか、付き合っていく中での金銭的な問題がどういう形態になるかそういった質的なものも幾つかありまして、結果としては概ね反対自体はないという形で受け止めましたけど、情報集会の副題として提言してありますので、今日その発表もありますのでそのあとに臨時理事会を開いた中で決定してもいいんじゃないかという話の流れになっています。

そういうことで今日の情報集会の話聞きたいと思っております。

以上、会長あいさつとします。

#### 会務報告

石川博機 幹事

◎帯広東RC、3月28日(火)の例会は3月18日に繰上開催し、終了しております。

◎帯広北・帯広東・音更RC、合同夜間例会のご案内  
一十勝ロータリー奨学会支給式一

日時：平成29年4月26日(水)午後6時30分

場所：ホテル日航ノースランド帯広

※尚、帯広東RC、4月25日(火)の繰り下げ例会と致します。

#### ニコニコ献金

親睦活動委員会 西田重人 委員

- 高田会長 だいぶ暖かくなってきました。昨日は窓の外にチョウがとんでいるのを見ました。
- 石川幹事 19日、20日札幌でオールタイムのホッケー大会に参加してきました。
- 齊藤委員 IMでの大会でわが及川班が優勝し、カニ



が当たり本當に旨かったのでニコニコします。

- **上野会員** 昨日の勝毎で、葵学園が運営する緑陽台保育園の歌を新聞で大きく報じていただきました。ありがとうございました。
- **高橋会員** 今日、情報集会発表です。宜しく願い致します。
- **深澤会員** この度はあばあさんのおちやめ心から沢山の方にご心配おかけした事をお詫びいたします。反省してニコニコします。これからは大人の女性になるべく努力いたします。
- **古川会員** もう3月も後半です。大分あたたかくなりました。本日は福岡さんの素晴らしい写真ありがとうございます。益々のご活躍をお祈りしています。
- **加藤(武)会員** IMF参加して大変勉強になりました。

## 委員会報告

米山記念奨学会



委嘱状 第2500地区帯広東ロータリークラブ  
深澤佳世子殿  
貴殿を各小学生のカウンセラーに委嘱申し上げます。

## 福岡会員からの話

皆さんに差し上げた写真は南米のイグアスの滝壺の中に行き行って撮った写真です。この写真は普通に撮らせていただきましたが、滝壺の写真は希望者だけ船に乗って滝壺のちかくの岩盤の上に上がって撮らしてもらいました。

開発局の方々にもあの写真を差し上げたのですが、イグアスの滝は世界の中でもナイアガラとかアフリカの滝とか見たことがあるのですが、イグアスの滝が世界で



南米イグアスの大滝

1番だと思います。

皆さんに是非1つ世界一の滝を十分にご覧になって欲しいと思ひまして、この写真を全員に差し上げます。

ナイアガラの滝などは世界中で有名ですけど、ナイアガラの滝はアメリカ滝とかカナダ滝とか分かれていまして、有名だけれど私からするとちょっと物足りないところがあります。

会員皆様に差し上げたいと思ひ作りましたのでよろしく願ひします。

そしてもう一つ、私が最近うれしくなったことがあります。この前のIMでのカニの話なのですが、そのカニを帰りがけに私がいただいて……

私は興部町の沙留で育ったのです。私の子供の時代にはそんなにカニが貴重なものではなくて、海岸に行きカマスで取ってきた記憶がございます。

今回貴重なカニをいただいて家内と一緒に食べました。本當に美味しくて家内も喜んでしまひて、家内もこのごろ口は達者ですけど腰が曲がってでもあのカニを食べたら腰が伸びるのではないかとと思ひたりして……楽しい思ひをさせていただきます。

これからもこのカニをいただいた喜びを私の人生に合せて、これからも楽しく過ごさせていたいただきたいと思ひます。

皆さんどうぞひとつよろしく願ひいたします。

## プログラム

会員増強・ロータリー情報委員会

## 【情報集会発表】

### ◎第1班

大池梨華 会員

第1班は3月13日月曜日に、泉さん、石川幹事、上野さん、池田さん、及川さん、私の計6名で行きました。

まず寒河江さくらんぼロータリークラブの件ですが、東ロータリークラブにとって友好クラブとして大いに賛成で、周年など何かと交流を図りながら姉妹クラブ友好クラブとして成立をしていければとの事でした。高田会長年度に会長が判断をしやすい方向にいければと思ひます。

つづいては私にとってロータリークラブとは、ロータリークラブとはあくまで奉仕団体で、仕事は仕事、ロータリーはロータリーと分けるのではなく、ごまかしのない仕事をしている人たちが集まり点数を付ける必要もなく、同じロータリークラブなのだから、友好的に情報を共有していいものであり世界中でやってきた事である。

これが奉仕の理想の巡る歯車ではないか、今まで知らなかったところでこんな世界があったのかと感じ、窮屈の中に深められている、仕事が1番で仕事が上手く行かないと出席もしづらくなってしまひますが、参加する事で互いがいろんな気持ちを知り人柄を認め合う事ができて、人数を増やせばいいものでもなく、なぜ他団体でなくロータリーなのか、ロータリーならではの良さをお互いに見つけ共有していける事が素晴らしい事だ



と感じました。

プレッシャーや緊張はいつもありますが、良い意味で度胸がついたり自信につながる事は私とロータリーなのではないかと感じました。

短くなっちゃたですけど、以上です。

ありがとうございました。

## ◎第2班

皆さんこんにちは。情報集会第2班報告をします。開催は3月16日参加メンバーは、班長加藤武志会員、鎌田勉副会長、加藤昭治会員、神田光則会員、大塚正昭会員、加藤雄樹会員、古川直也会員、私加藤肇以上8名で行われました。

会は終始和やかな雰囲気の中で行われ、それぞれのロータリー関する思いなどを語り合いました。いただいたテーマについてのまとめを発表をいたします。

まず「私にとってロータリーとは」です。いろいろなお話がでたのですが、入会のきっかけは人との出会いを求めて事業所の経営者との交流、自分にはないものを知り人生の糧になっていく、入会を考えたときに自分には異質なものかなと思っていましたが、妻に修学の間として入ってみてはの声に押されて入会。最初は緊張の連続でしたが今思えばスポンサーに感謝の思いで一杯です。これからは少しリッチなお昼をいただきながらの修学の間で有りたい。今のところ健康に恵まれ休みもなく参加している。ロータリーの仲間が商いにもつながり社員にも胸を張って参加ができる。例会に参加する事がまず面白い。入会したときには父のような方ばかりでいつ辞めようかなと思っていたりしてましたが、人の温かさを感じ現在にいたっている。自然と出席が出来ていて先輩のお話やつながりいろいろな人に会えて、社会勉強の場にもなっている。同業以外の方と話をさせてもらう事で勉強になったりアイデアをいただいたりしている。

それぞれロータリーが商いや自分の人生の糧になっているという事が聞こえてきました。

次に東ロータリークラブの明るい雰囲気を継続してより一層高めるためにです。入った頃は80人位の会員数だったが現在およそ40人、時代の流れかもしれないが今の雰囲気は返って良い、何よりも会員ひとり一人が良く分かる。良い雰囲気の中で先を見越した人材を作りが必要、人事人材不足はあると思う。会長2周目もそろそろかと感じる。会員増強は心がけなければならないが悲観する人数では無い。年齢の層のバランスも良く新しい会員の勉強をしたい姿が良い刺激であり抜群の環境である。会員が出席出来ないときにロータリーの普段の例会を知ってもらう意味で奥さまに参加をしてもらうのも良いではないかと思う。現在の良い雰囲気の中での東ロータリークラブを運営していく人材育成、新しい仲間作りを進めていければ更に素晴らしいと思います。

最後に寒河江さくらんぼロータリークラブとの提携について、会長が熱心に進めている事業であるので尊重して賛成したいが趣旨や内容が見えず、また結ぶ提携の度

## 加藤 肇 会員



合いに生じる事があるかも知れないとも聞いたりします。話が先行している感がありますので、まず趣旨や内容、先方クラブの提携への考えや思い、どのような提携かを完全にお話をいただいた上で理事会にはかり結果を教えてください。結果についてはそれに賛同いたします。

以上第2班の報告です。どうもありがとうございました。

## ◎第3班

皆さんこんにちは。時計を見ますとまだ10分しか経過していないので少しゆっくりしゃべりたいなと思っております。

第3班は3月14日五番館1階の波瀾万丈にて越浦会員をリーダーとし高田会長、齊藤会員、曾根会員、高橋会員、そして私の計6名でお話し合いをさせていただきました。

題材の「私にとってロータリーとは」という事で、おひとりお一人から個別に皆さんの思いと考え方というものを見せていただきまして、1つ1つご紹介したいと思えます。

まず始めに、ロータリーを修行の間と考え人間の成長を図るために参加をしている、という意見もございました。これは仕事や人生のいろいろな場面でロータリーで学んだ事が大変生きています。まさしく人生を支える学校のようなものだ。これからは多くの事を学びながら仕事生活にロータリーの考え方学んだ事活かしていきたい、それが我が人生だという大変重い話をいただきました。

またある会員の方はロータリーを生きがいと感じている。人生にとって学ぶべき事が大変多い。やはり先程の方と同じようにロータリーで物事を学ぶのだという考え方を非常に強く感じられました。多くの人との出会いを通じて、人生を豊かなものにしロータリーで学んだ事が私という人間を作ってきたのだ。まさに生きがいである。この意見を聞いたときに、私もいつこのような域に達する事ができるのかなというふうに感じました。仕事で皆さん大変お忙しい中、そして私生活の中で、また新たな活動をロータリーという場で多くを学んで活かして行く、大変素敵な事だなと感じました。

またある会員は、ロータリーを安らぎの間としてとらえている、自然体でお付き合いが出来る事が何よりもうれしい。というご意見もございました。ロータリーの中ではいつでも自然体でいられる、自分にとっては大変心地の良い場所であり素直に意見を交わす事ができる。楽しんでますよもっと楽しくしていきたいと思っております。という意見がございました。まさしく楽しい事は長続きする最大の要因だなというふうに感じました。

そしてまたある方の意見は、組織の代表として参加をさせていただいております、歴史的な背景やそれぞれのロータリー感をもって参加をさせていただいてます。という意見がございました。サラリーマン的な立場で参加されている方も数多くいらっしゃいます。それぞれのロータリーの立場でそれぞれのロータリー感をもって、このロータリーを無理せず楽しい事が大事。こういう意見

## 益子裕之 会員



もございました。大変心が安らぐようなご意見でございました。

そして最後に、ロータリーアンは紳士たれそう思う気持ちが大切である、襟を正す事が重要な事も多々あると、その事を痛感しています。という意見がございました。気楽に楽しいんだり皆さんと接する事は大変いい事です、ロータリーの規律や厳しいルールそういう事を深く受け止め時には襟を正す事も大事だなと、自らにロータリーアンよ紳士たれ、そう自分につぶやきかける一瞬こそが自らの背中を背筋を伸ばす大切な時だなと感じている。という意見もございました。

多くの皆様の意見の中で、おのおののロータリー感とロータリーへの思いと感じ方そしてその活かし方というものが、大変勉強になった集会だったなというふうに思っております。

最後に寒河江さくらんぼロータリークラブとの提携姉妹クラブのお話でございますが、皆さんから忌憚のない意見をちょうだいしまして、まず事前に詳細な説明をいただくともっとスムーズな事の運び方があったのではないかという意見もございました。そしてガバナーを通しての正式な話という事になると、当東クラブとしてもきちっとした話し合いで前向きな判断をもっていかなければいけないという考えも必要ですよ。

最後には是非かといわれても中々「だから非なんだ」「だから是なんだ」という答えを見つける事が難しく、時の会長の大きな判断に期待をしたいという意見で最終的に皆さんの意見が流れてきたように感じております。

以上第3班の情報集会のご報告でございます。ありがとうございました。

#### ◎第4班

#### 宮前克則 会員

益子さん時間の調整ありがとうございました。

第4班の情報集会につきましては3月13日6時半居酒屋元というところで深澤さんの班長、副班長にご指名いただきました私、メンバーは総勢で9名でしたけど長谷川さんは欠席をいたしましたけどその他の方、福岡さん、森さん、久しぶりに古川さん、馬淵さん、西田さん、吉村さん、ほぼ全員参加という事で情報集会が始まりました。

「私にとってロータリーとは」につきましてはこれまでもテーマとして上がった事がいろいろありました。ある方からは私にとってロータリーというのは非常に重荷ですと、その理由は教養のある人が多すぎる、全員が紳士である、お金がある、それからロータリーに入ってから常に参加をしなければならぬという重荷があった。というふうにお答えをいただきました。

またある方は「私にとってロータリーとは」自分がこんなにもめり込むとは思いませんでした。毎週毎月毎年とにかく楽しく過ごさせていただいております。様々なお友達もできましたし、多種多様な職種の方々との語り合い等、人生が少しでも豊かになればと偉そうに書いてありますが、これは匿名ですが和服の似合う日本酒好

きの太った方でもございました。

次にもう一方、「私にとってロータリーとは」楽しい勉強の場です。いくつになっても学ぶ事は沢山あるもんだなとつくづく感じております。メンバー40人個性知識は家の中に閉じこもっていても、経験の出来なかった事ばかりです、良い事も悪い事も参考にしながら、残りの人生良い人として認めてもらうように努力をします。良い友、良い隣人、良い姑、良い母、良いおばあちゃんになりたいと思っております。という匿名希望さんでございました。

この「私にとってロータリーとは」いろいろ今までにも話題になったので、このような事なのかなと思いますけど。もう一つのテーマでありました寒河江さくらんぼロータリークラブとの話になりまして、非常に話が盛り上がりました。まずこうあってほしかったねという事も含めて話をさせていただきます。

まずは理事会で案として上がり、次にアンケートを取り、次にその結果を理事会で再検討して、中間報告として例会で現状を説明した上で、最終的な賛否をとるべきだったのではないのでしょうか？という意見がありました。

また帯広から特使として上野さんが行かれましたけど、あちらからも帯広が本当に相手としていいのかも含めて来ていただく必要があったのではないかと。

今後交流するにしても名前がいろいろ問題がありまして「提携」という事なのか「友好クラブ」という事なのか「姉妹クラブ」という事なのかによって、非常に重かったり軽かったりという事もございますので慎重に。

例えば交流の頻度はどうするのか？我々の今の予算の中でこれから進めていけるものかどうなのか？そういった事も考える必要があるのではないかとそれともっと大事な事は、今回はこのような話が持ち上がりましてけども、実際に友好クラブともうましようかそれが現実的なものになるという事は、次年度の会長もしくは次々年度の会長が実際に携わる、という事が多くなってくるといふ事であれば、今の発案の会長はもちろんですけど、次年度次々年度の会長の了解とかご理解が1番大事なんじゃないかなというふうな話も出ました。

やるからには何十年もつづく東の歴史として刻まれるような、友好クラブ関係を築いていきたいなというふうな話でございました。

これらの事を踏まえてじっくりと考えて今年は検討の年、来年は提携の年、再来年は交流の年という考え方もあるんでないかと、非常に慎重な意見もあったという事は真剣な話し合いが出来ていたというふうに思います。

以上で第4班の発表を終わらせていただきます。

◎閉会宣言

加藤 雄樹 S A A

◎点 鐘

高田 進 会 長

#### 次週プログラム

プログラム委員会

4月4日(火) 「ゲスト卓話」  
'WEW とかち' のボランティア活動  
【おびひろ子ども食堂運営】